

会議録

会議名	第26期小金井市公民館企画実行委員の会議 第2回
事務局	公民館貫井北分館
開催日時	令和2年9月1日(火) 午前10時～11時30分
開催場所	公民館貫井北分館 学習室D
出席委員	閑野委員、林委員、原委員、本多委員、福田委員
欠席委員	
事務局員	村山分館長、伊藤副分館長、野津、水本
傍聴の可否	可
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由	<p>1 報告事項</p> <p>1) 企画実行委員再募集</p> <p>2) 青少年教育事業 青少年教育講座</p> <p>①若者による自主講座「哲学対話じっくりテツガクする時間」</p> <p>②世代間交流の推進 「はじめてのマンガイラスト講座」</p> <p>③世代間交流の推進「現役 You Tuber が教えるはじめての You Tuber 講座」</p> <p>④世代間交流の推進 「すてきなお花屋さんが教えるおうちで楽しめる！ベゴニアの寄せ植えづくり」</p> <p>⑤世代間交流の推進 「サイエンス・カフェ 星の王子さまと宇宙の話」</p> <p>⑥健全育成事業「高校生が作ったドキュメンタリー映画『日本一大きいやかんの話』を観て語ろう！」</p> <p>3) 成人教育事業</p> <p>①高齢者学級 市内の公民館5館の共通講座 「はなみずき学級」</p> <p>②市民講座 家族介護相談会(認知症カフェぬくいきた)</p> <p>③成人学校 子ども・子育て支援 「子育てパパの高尾山登山講座」</p> <p>④成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動 「きたまちセンターの花サポーター講座」</p> <p>⑤陶芸入門 陶芸入門教室「陶芸入門教室」</p> <p>4) 文化活動事業</p> <p>①芸術のつどい 地域の芸術文化活動支援 「基礎から学ぶ刺し子体験」</p> <p>②視聴覚ライブラリー 市民映画会「第538回くもりときどきミートボール」</p> <p>5) 図書館貫井北分室との連携事業</p> <p>①「第19回ビブリオバトル」</p> <p>②「いのちを守るゲートキーパーになろう -ゲートキーパー養成講座-</p>

	<p>2 審議事項</p> <p>1) 成人教育事業</p> <p>①市民講座 一般教養や専門的知識</p> <p>②市民講座 地域福祉のための講座</p> <p>2) 男女共同参画事業</p> <p>①男女共同参画講座</p>
--	--

1 報告事項

1) 企画実行委員再募集

- ・第26期企画実行委員（緑分館5名、貫井北分館1名）追加募集
- ・8月14日 追加募集の届け出書類期限 貫井北分館1名申し込み
- ・8月18日 追加募集の改選調整会開催 貫井北分館1名会場で辞退
- ・緑分館決定、貫井北分館 再追加募集なし

2) 青少年教育事業 青少年教育講座

①若者による自主講座「哲学対話～じっくりテツガクする時間～」

- ・立教大学文学部の学生が企画
- ・「哲学対話」は、昨年度、図書館貫井北分室との連携事業として開催
- ・募集8名、応募6名（大学2年生～4年生）
- ・コロナ禍での生活が続く状況である時こそ、人と会って話すことが重要
- ・当日、傍聴の希望者1名（70歳代）若い方々の話に興味があって傍聴を希望講師に了解いただいた後、検温及び手指消毒後に入室いただく
- ・終始、傍聴者の立場であることを意識し講座の様子を聞いていただけた

②世代間交流の推進 「はじめてのマンガイラスト講座」

- ・講師は東京高学院専門学校の先生 ※今年度で4回目
- ・コロナ感染拡大予防に努めて開催
- ・言葉でのコミュニケーションが苦手な方も、共通の興味を持つ参加者同士、マンガを通してのコミュニケーションを図る
- ・募集8名に対して12名が応募 ※カラーチラシは学校配付
- ・描くことを通じて黙々と静かに作業しながら、参加者同士の一体感が感じられた講座となった

③世代間交流の推進「現役 You Tuber が教えるはじめての You Tuber 講座」

- ・講師は東京高学院専門学校から紹介された現役 You Tuber 「チキンスープ」 3名
- ・コロナ感染拡大予防に努めて開催
- ・人気のある You Tube について、講師3名がチームワークを活かして解説
- ・撮影や編集に使用する機材まで持ち込んでいただき参加者にも体験

④世代間交流の推進 「すてきなお花屋さんが教えるおうちで楽しめる！

ベゴニアの寄せ植えづくり」

- ・女性6名男性2名が参加
- ・世代間交流の推進として参加者同士が教え合う講座
- ・社会教育実習生が講座をサポート

- ・講師自身も今回対象とした年齢層へ教えることは初めての経験
- ・反省点としては休憩時間なしで2時間講座を進めてしまった
- ・次回は、「すてきなお花屋さんが教えるおうちで楽しめる寄せ植えづくり」として
12月19日に開催予定 ※担当する企画実行委員は保留

⑤世代間交流の推進 「サイエンス・カフェ 星の王子さまと宇宙の話」

- ・3月21日にサイエンス・カフェを企画

⑥健全育成事業「高校生がつくったドキュメンタリー映画を作った

ドキュメンタリー映画『日本一大きいやかんの話』を観て語ろう！」

- ・映画『日本一大きいやかんの話』の作品説明と講座の目的を説明

3) 成人教育事業

①高齢者学級 市内の公民館5館の共通講座「はなみずき学級」

- ・申し込み応募状況、抽選会の方法及び結果の報告
- ・第1回(9月4日)はオリエンテーションを兼ねた開校式なので、企画実行委員全員参加していただきたい

②市民講座 家族介護相談会(認知症カフェぬくいきた)

- ・コロナ禍での「認知症カフェぬくいきた」の新しい試みとして、事前申込制の「家族介護相談会」4組限定を企画、2組応募
- ・地域で見守る「アウトドア認知症カフェ」も開催予定
担当企画実行員 閑野委員、原委員

③成人学校 子ども・子育て支援「子育てパパの高尾山登山講座」

- ・8月17日から電話だけでなく、会社員の方も多いためメールでの申し込みも可
- ・申し込み初日でキャンセル待ちの状態となる
- ・現在、キャンセル待ち2名、普段公民館を利用される方ではないと思われるため新規拡大として、場合によっては参加者10名で開催する可能性あり

④成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動

「きたまちセンターの花サポーター講座」

- ・9月9日第1回目を開催 ※3月24日まで連続8回講座
- ・第1回目は暑さを利用した土の再生を実演 ※会場は創作室を予定
- ・部屋の定員の都合上、1回目の担当企画実行委員は原委員のみ

⑤陶芸入門 陶芸入門教室「陶芸入門教室」

- ・コロナ禍での陶芸入門教室開催にあたり定員は例年の半数8名で設定
- ・担当企画実行委員は原委員
- ・毎年申し込みの多い講座であるが、現在申し込み者は3名のみ

4) 文化活動事業

①芸術のつどい 地域の芸術文化活動支援「基礎から学ぶ刺し子体験」

- ・2回連続講座 第1回目は基本的な刺し方の説明及び小コースター作成
- ・第2回目は、ふきん作成
- ・第1回目の時に講師からの宿題あり
自主的に図書館で本を借りて、5~6枚も作成される熱心な参加者も

- ・コロナ禍で外出自粛が続く日常生活の中、生涯学習の取り組みに活かされる
- ②視聴覚ライブラリー 市民映画会「第538回くもりときどきミートボール」
 - ・緑分館主催事業
 - ・緑分館の企画実行委員再募集中ということもあり、今回は貫井北分館職員のみで会場設営、受付作業（コロナ禍対応）、機器操作、アンケート用紙回収、会場原状復帰を行う
 - ・コロナ禍による影響で8月15日が今年度初めての開催となる
 - ・午前中4名参加、午後は11名の参加
 - ・午後の参加者は上映開始30分前から来館
 - ・午後の上映回では途中退室2名（1組）あり

5) 図書館貫井北分室との連携事業

- ①「第19回ビブリオバトル」
 - ・毎年8月と2月に開催
 - ・例年8月開催は小学生の参加が多い傾向だが、今年度の小学生参加は2名
 - ・昨年度2月に参加した小学生が今回も参加し、発表の方法や質疑対応に成長がとても見られた
- ②「いのちを守るゲートキーパーになろう-ゲートキーパー養成講座-」
 - ・自殺対策強化月間に合わせて9月27日に開催

2 審議事項

1) 成人教育事業

- ①市民講座 一般教養や専門的知識
 - ・企画のテーマについて先月から考えていただき、ウイルスに特化した内容を検討
- ②市民講座 地域福祉のための講座
 - ・コロナ禍で開催できる講座について検討
 - ・手話の講座を考えていたが他館でも同様の講座を企画していたことが分かり、企画から再検討中

2) 男女共同参画事業

- ①男女共同参画講座
 - ・コロナ禍でもあるため募集定員を少数で設定してみても良いのでは
 - ・男性向け（男性限定）の参画を意識した企画でも良いのでは
 - ・「男女共同参画」の講座は周知の方法が課題
 - ・「パパの取説」「ママの取説」「妻の取説」「夫の取説」のようにそれぞれテーマや内容、参加者対象（女性向け2回、男性向け2回）を分けても良いのでは

次回企画実行委員会議：令和2年10月6日（火）午前10時から